

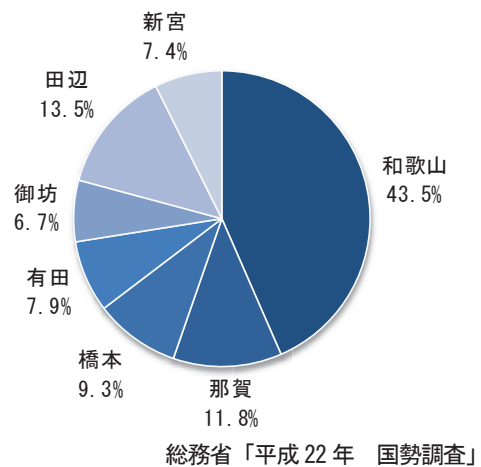
## 第2章 | 和歌山県の概況

### 1.人口構造

- 平成22年「国勢調査」による本県の総人口は100万2,198人です。男女別では男47万1,397人、女53万801人です。
- 地域別に見ると、県の北部に人口が集中しており、県庁所在地である和歌山市を含む和歌山保健医療圏には県総人口の43.5%が、和歌山・那賀・橋本各二次保健医療圏の人口を合わせると県総人口の64.6%が集中しています。

〔 二次保健医療圏別人口・県人口に占める割合 〕

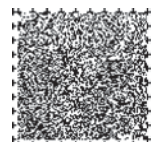
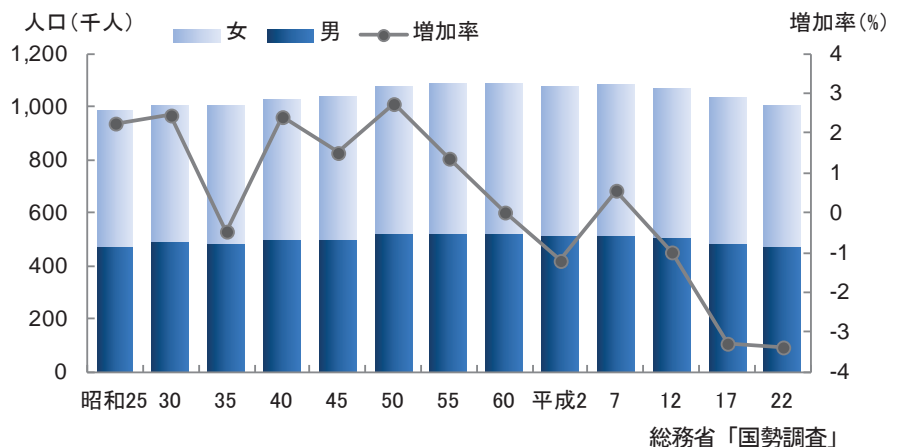
二次保健医療圏	総数(人)	男性	女性
和歌山	435,538	204,396	231,142
那賀	118,722	56,669	62,053
橋本	93,529	44,139	49,390
有田	78,678	37,019	41,659
御坊	67,243	31,990	35,253
田辺	134,822	63,285	71,537
新宮	73,666	33,899	39,767
県計	1,002,198	471,397	530,801



- 人口の推移を見ると、昭和20年代から徐々に増加し、昭和30年国勢調査で100万人を越えましたが、昭和60年国勢調査をピークに、以降は減少傾向となっています。

〔 和歌山県人口・増加率の推移 〕

年次	総人口(人)
昭和25	982,113
30	1,006,819
35	1,002,191
40	1,026,975
45	1,042,736
50	1,072,118
55	1,087,012
60	1,087,206
平成2	1,074,325
7	1,080,435
12	1,069,912
17	1,035,969
22	1,002,198

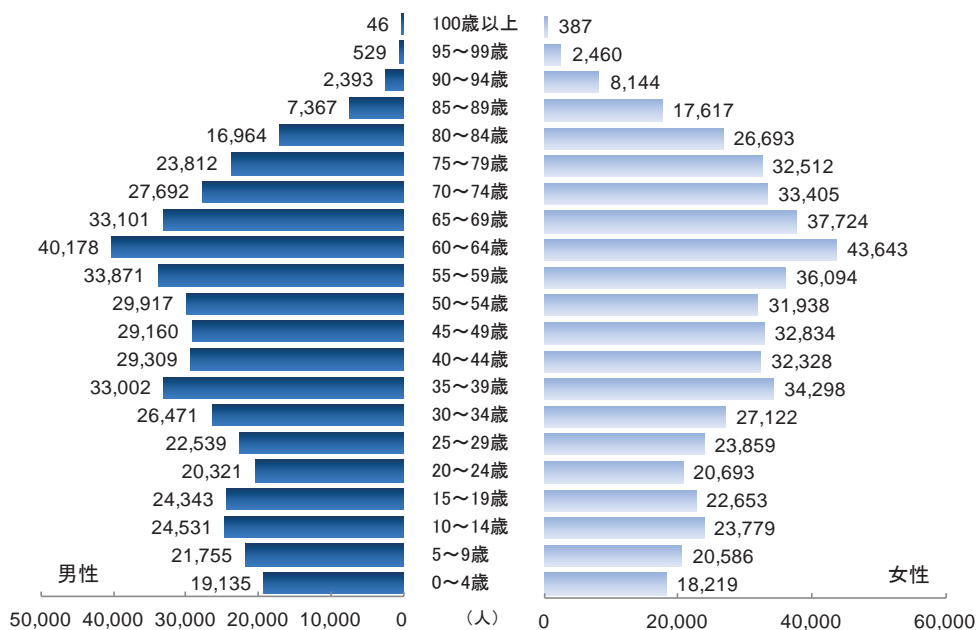


- 平成22年「国勢調査」における人口ピラミッドは、出生児数の減少に伴い、すその狭い「つぼ型」になっています。

総人口における年齢別人口の割合は、年少人口（15歳未満）は12.9%、生産年齢人口（15歳～64歳）は59.8%、老年人口（65歳以上）は27.3%で、平均年齢は47.3歳となっています。

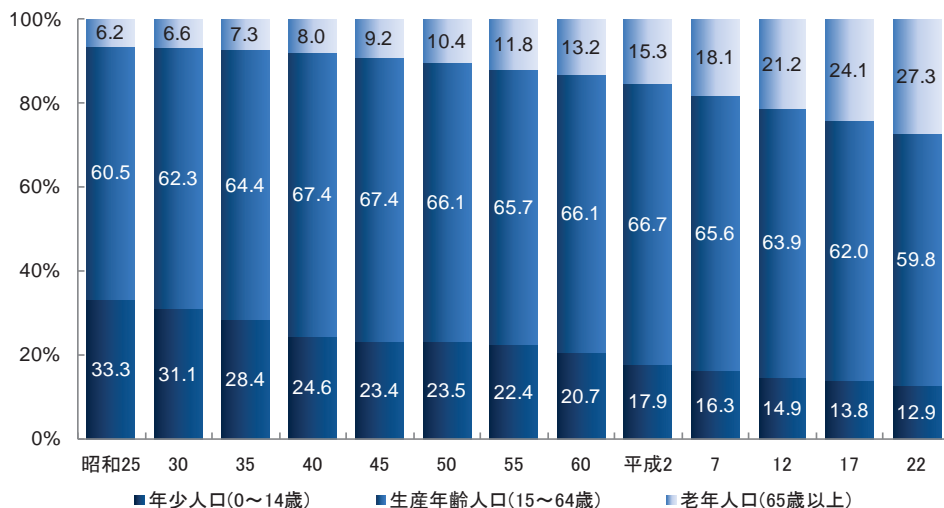
年少人口の占める割合は出生率の低下などにより年々減少し、逆に老年人口の占める割合は平均余命の延びなどにより増加しています。

〔 和歌山県の人口ピラミッド 〕

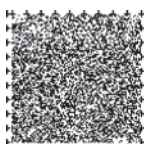


総務省「平成22年国勢調査」

〔 年齢3区分別人口割合の年次推移 〕



総務省「国勢調査」



## 〔 市町村別人口・高齢化率 〕

	二次医療圏 市町村	総数(人)			年齢構成(人)			高齢化率※ (%)
		男	女	0~14歳	15~64歳	65歳以上		
和歌山	和歌山市	370,364	174,104	196,260	46,739	224,708	94,130	25.7
	海南市	54,783	25,518	29,265	6,344	31,668	16,629	30.4
	紀美野町	10,391	4,774	5,617	878	5,474	4,039	38.9
	小計	435,538	204,396	231,142	53,961	261,850	114,798	26.7
那賀	紀の川市	65,840	31,139	34,701	8,529	40,197	16,953	25.8
	岩出市	52,882	25,530	27,352	8,580	33,508	8,625	17.0
	小計	118,722	56,669	62,053	17,109	73,705	25,578	22.0
橋本	橋本市	66,361	31,326	35,035	8,739	41,434	15,979	24.2
	かつらぎ町	18,230	8,502	9,728	1,946	10,393	5,883	32.3
	九度山町	4,963	2,268	2,695	471	2,698	1,783	36.0
	高野町	3,975	2,043	1,932	259	2,241	1,439	36.5
	小計	93,529	44,139	49,390	11,415	56,766	25,084	26.9
有田	有田市	30,592	14,436	16,156	4,086	18,195	8,228	27.0
	湯浅町	13,210	6,192	7,018	1,676	7,838	3,696	28.0
	広川町	7,714	3,585	4,129	1,031	4,639	2,044	26.5
	有田川町	27,162	12,806	14,356	3,712	15,178	8,208	30.3
	小計	78,678	37,019	41,659	10,505	45,850	22,176	28.2
御坊	御坊市	26,111	12,620	13,491	3,393	15,682	6,815	26.3
	美浜町	8,077	3,724	4,353	1,010	4,629	2,434	30.1
	日高町	7,432	3,504	3,928	1,186	4,148	2,063	27.9
	由良町	6,508	3,147	3,361	785	3,758	1,964	30.2
	印南町	8,606	4,044	4,562	1,102	4,806	2,698	31.4
	日高川町	10,509	4,951	5,558	1,400	5,814	3,294	31.3
	小計	67,243	31,990	35,253	8,876	38,837	19,268	28.8
田辺	田辺市	79,119	37,243	41,876	10,588	46,181	22,061	28.0
	みなへ町	13,470	6,405	7,065	2,021	7,771	3,655	27.2
	白浜町	22,696	10,379	12,317	2,566	12,428	7,424	33.1
	上富田町	14,807	7,017	7,790	2,296	9,224	3,191	21.7
	すさみ町	4,730	2,241	2,489	468	2,278	1,983	41.9
	小計	134,822	63,285	71,537	17,939	77,882	38,314	28.6
新宮	新宮市	31,498	14,551	16,947	3,893	17,789	9,720	31.0
	那智勝浦町	17,080	7,788	9,292	1,880	9,137	6,041	35.4
	太地町	3,250	1,459	1,791	327	1,670	1,253	38.6
	古座川町	3,103	1,377	1,726	262	1,345	1,496	48.2
	北山村	486	224	262	35	206	245	50.4
	串本町	18,249	8,500	9,749	1,803	9,536	6,873	37.7
	小計	73,666	33,899	39,767	8,200	39,683	25,628	34.9
県計	1,002,198	471,397	530,801	128,005	594,573	270,846	27.3	

総務省「平成22年国勢調査」

$$\text{※高齢化率の算出方法} = \frac{\text{65歳以上人口}}{\text{(全人口-年齢不詳人口)}} \times 100\%$$

## 2.人口動態

### 出生

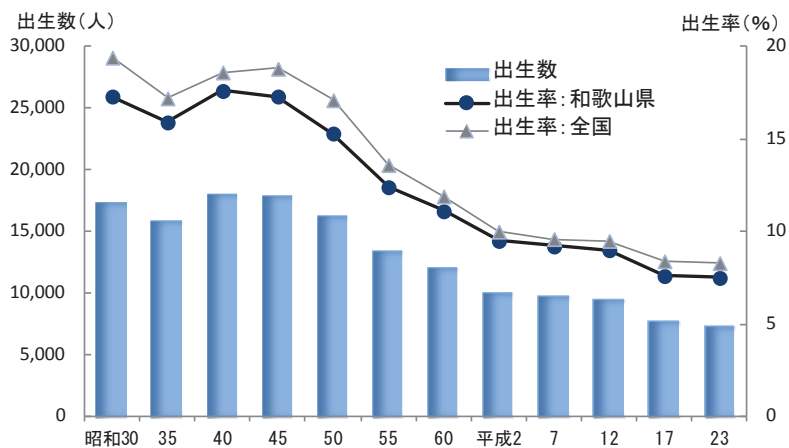
- 平成23年における本県の出生数は7,460人、人口千対の出生率は7.5で、全国と比較すると、常に低率で推移しています。

本県の出生率は、第2次ベビーブーム以降は低下の一途をたどり、平成に入ってからゆるやかな減少傾向にあります。

また、合計特殊出生率についても、全国値をわずかに上回っているものの、出生率と同じく減少傾向にあります。

〔 出生数と出生率の推移 〕

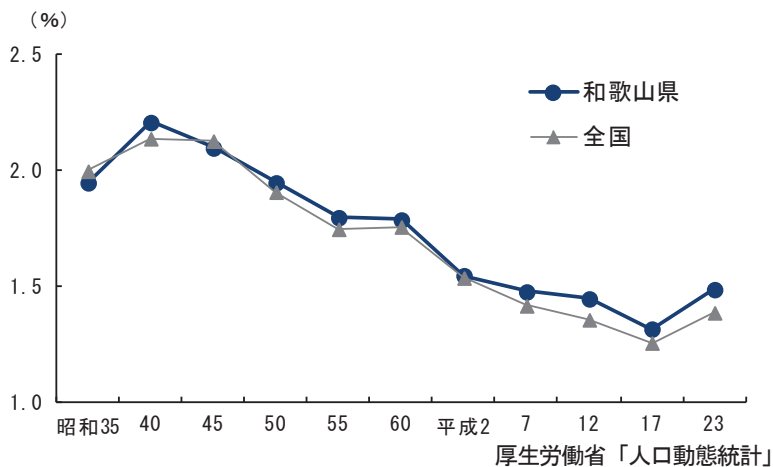
	出生数	出生率	
		和歌山県	全国
昭和30	17,434	17.3	19.4
35	15,905	15.9	17.2
40	18,054	17.6	18.6
45	17,974	17.3	18.8
50	16,340	15.3	17.1
55	13,444	12.4	13.6
60	12,086	11.1	11.9
平成2	10,126	9.5	10.0
7	9,879	9.2	9.6
12	9,566	9.0	9.5
17	7,835	7.6	8.4
22	7,587	7.6	8.5
23	7,460	7.5	8.3



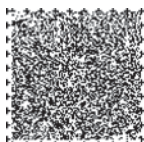
厚生労働省「人口動態統計」

〔 合計特殊出生率の推移 〕

	和歌山県	全国
昭和35	1.95	2.00
40	2.21	2.14
45	2.10	2.13
50	1.95	1.91
55	1.80	1.75
60	1.79	1.76
平成2	1.55	1.54
7	1.48	1.42
12	1.45	1.36
17	1.32	1.26
22	1.47	1.39
23	1.49	1.39



厚生労働省「人口動態統計」



第1章  
第2章  
第3章  
第4章  
第5章  
第6章  
第7章  
第8章  
参考資料

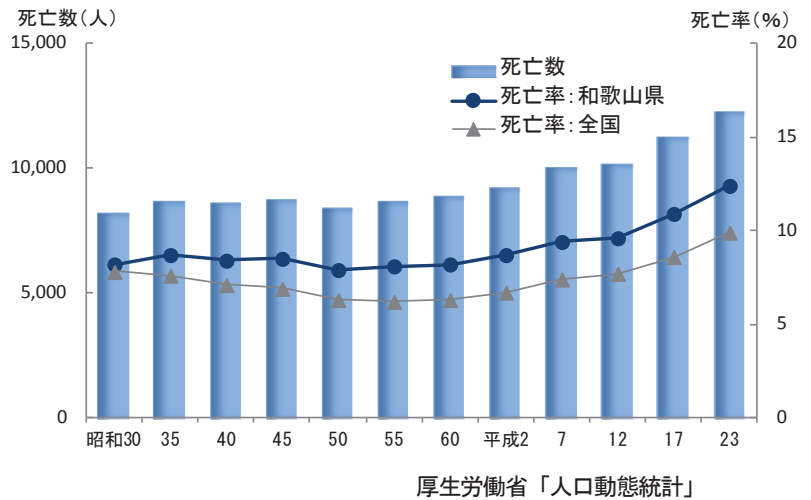
死亡

- 平成23年における本県の死亡数は1万2,310人、人口千対の死亡率は12.4で、全国と比較すると、常に高率で推移しています。

本県の死亡率は、昭和30年代からほぼ横ばいで推移してきましたが、昭和50年代中頃から増加傾向にあり、近年は死亡数1万人を越えています。

〔 死亡数と死亡率の推移 〕

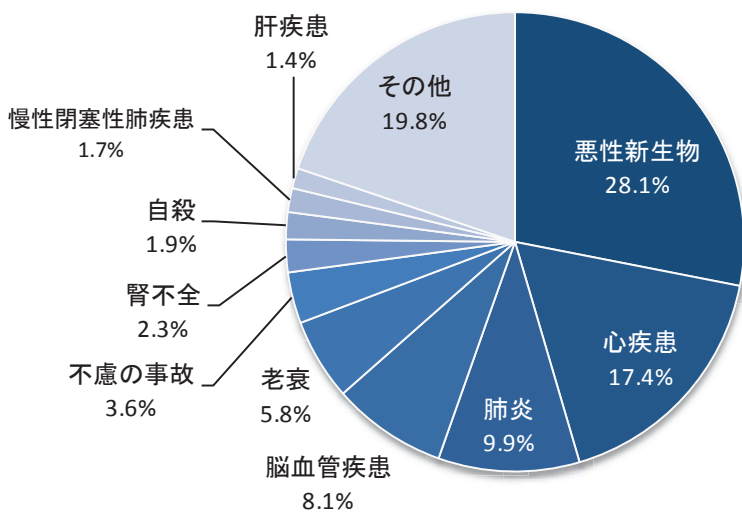
	死亡数	死亡率	
		和歌山県	全国
昭和30	8,266	8.2	7.8
35	8,703	8.7	7.6
40	8,651	8.4	7.1
45	8,805	8.5	6.9
50	8,423	7.9	6.3
55	8,721	8.1	6.2
60	8,921	8.2	6.3
平成2	9,281	8.7	6.7
7	10,064	9.4	7.4
12	10,225	9.6	7.7
17	11,251	10.9	8.6
22	12,049	12.1	9.5
23	12,310	12.4	9.9



厚生労働省「人口動態統計」

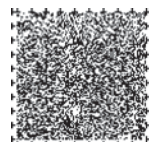
- 平成23年における本県の死因別死亡率は、第1位が悪性新生物(28.1%)、第2位は心疾患(17.4%)、第3位は肺炎(9.9%)です。

〔 主な死因別死亡数と割合 〕



死因名	死亡数
悪性新生物	3,457
心疾患	2,140
肺炎	1,222
脳血管疾患	996
老衰	709
不慮の事故	445
腎不全	285
自殺	236
慢性閉塞性肺疾患	208
肝疾患	176
その他	2,436
合計	12,310

厚生労働省「平成23年 人口動態統計」

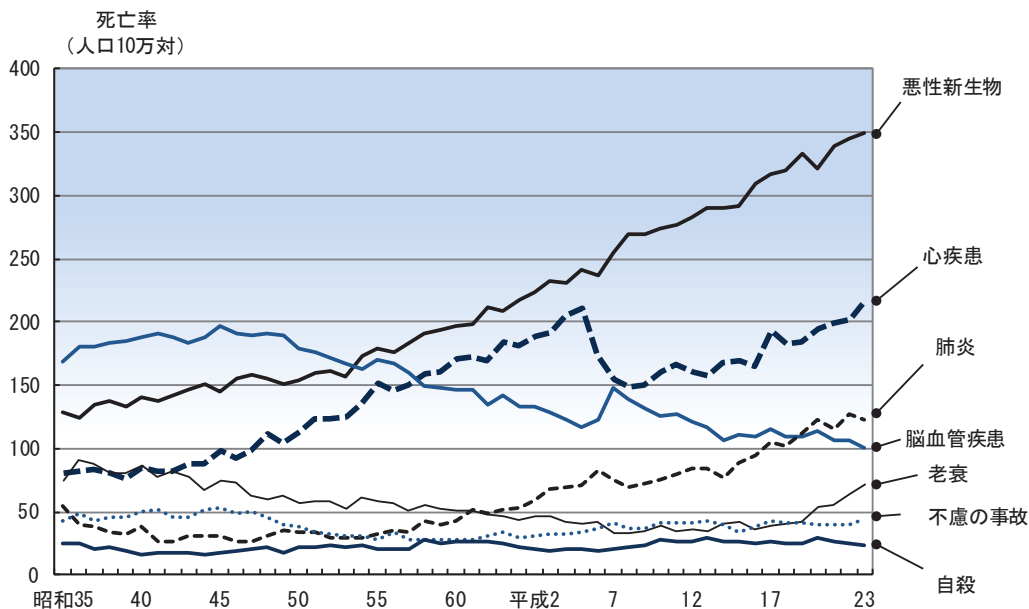


第1章  
第2章  
第3章  
第4章  
第5章  
第6章  
第7章  
第8章  
参考資料

- 年次推移をみると、昭和20年代後半から死因の第1位にあった脳血管疾患が、昭和40年代後半から徐々に減少してきました。逆に悪性新生物と心疾患は増加傾向を示し、昭和58年から現在の順位となっています。

また、悪性新生物、心疾患等は全国と比べて高い死亡率となっています。

〔 主な死因別に見た死亡率の年次推移 〕



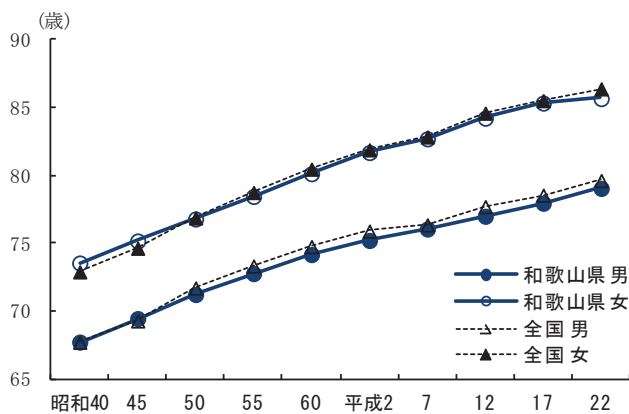
厚生労働省「人口動態統計」

平均寿命

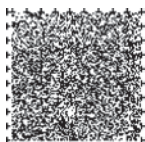
- 男性、女性とも全国平均を下回って推移しています。平成22年の和歌山県の平均寿命は男79.07歳、女85.69歳となっています。

〔 平均寿命の推移 〕

	和歌山県		全国	
	男	女	男	女
昭和40	67.75	73.57	67.74	72.92
45	69.48	75.19	69.31	74.66
50	71.25	76.81	71.73	76.89
55	72.79	78.47	73.35	78.76
60	74.19	80.14	74.78	80.48
平成2	75.23	81.70	75.92	81.90
7	76.07	82.71	76.38	82.85
12	77.01	84.23	77.72	84.60
17	77.97	85.34	78.56	85.52
22	79.07	85.69	79.55	86.30



厚生労働省「都道府県生命表」「完全生命表」



### 3.受療動向

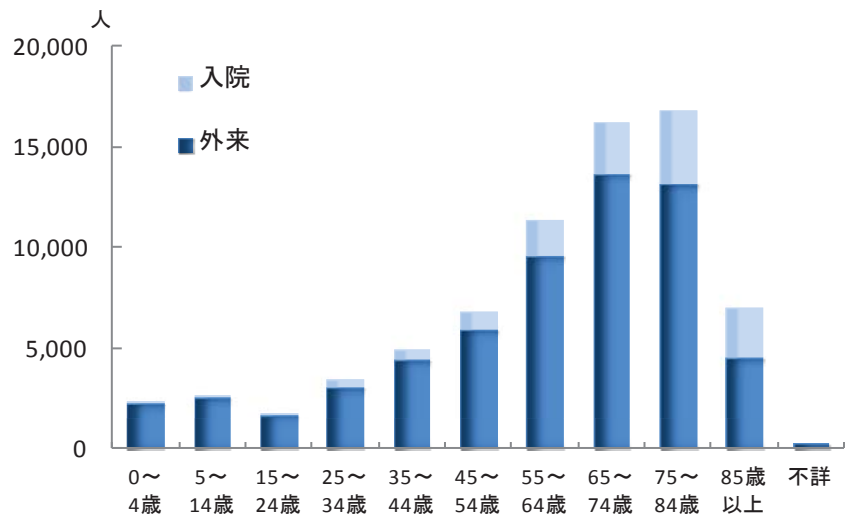
- 平成20年「患者調査」によると、県内の医療施設で調査日に受療した推計患者数は7万3,900人で、うち入院患者が1万2,400人(16.9%)、外来患者が6万1,500人(83.1%)となっています。

年齢別に見ると、25歳を過ぎたあたりから患者数が増加を始め、55歳を過ぎたあたりから急激に増加します。75～84歳の年齢層が最も多くなっています。

施設の種別別に見ると、病院が2万7,400人(37.1%)、一般診療所が3万6,400人(49.3%)、歯科診療所が1万人(13.6%)となっています。

〔 和歌山県の推計患者数 〕

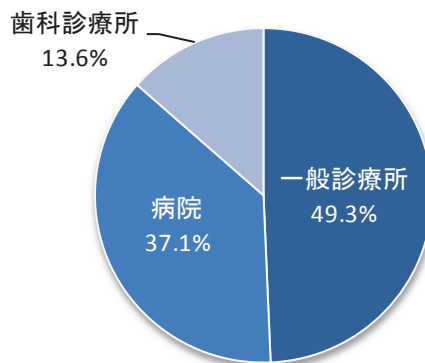
	入院	外来
0～4歳	100	2,300
5～14歳	100	2,600
15～24歳	100	1,700
25～34歳	400	3,100
35～44歳	500	4,500
45～54歳	900	5,900
55～64歳	1,800	9,600
65～74歳	2,500	13,700
75～84歳	3,600	13,200
85歳以上	2,400	4,600
不詳	0	300
計	12,400	61,500



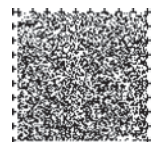
厚生労働省「平成20年 患者調査」

〔 医療施設別推計患者数 〕

	患者数
一般診療所	36,400
病院	27,400
歯科診療所	10,000



厚生労働省「平成20年 患者調査」



第1章  
第2章  
第3章  
第4章  
第5章  
第6章  
第7章  
第8章  
参考資料

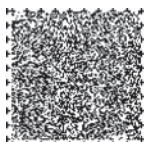
- 傷病分類別にみた本県の推計入院患者数は「精神及び行動の障害」、「循環器系の疾患」、「新生物」・「損傷、中毒及びその他の外因の影響」の順となっており、推計外来患者数は「消化器系の疾患」、「循環器系の疾患」、「筋骨格系及び結合組織の疾患」の順となっています。

入院受療率については、全国と同様の傾向にありますが、外来受療率をみると、「循環器系の疾患」、「消化器系の疾患」、「内分泌、栄養及び代謝疾患」等が高い傾向にあります。

〔 傷病分類別推計患者数及び受療率 〕

	和歌山県の推計患者数		受療率（人口10万対）			
	入院	外来	和歌山県		全国	
			入院	外来	入院	外来
総数	12,400	61,400	1,229	5,961	1,090	5,376
感染症及び寄生虫	300	1,800	20	178	19	152
新生物	1,400	1,900	144	190	125	171
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	100	100	6	15	5	18
内分泌、栄養及び代謝疾患	400	3,800	39	374	29	282
精神及び行動の障害	2,300	1,700	242	165	236	182
神経系の疾患	900	1,600	84	154	83	104
眼及び付属器の疾患	100	3,200	13	323	8	211
耳及び乳様突起の疾患	0	600	3	55	2	96
循環器系の疾患	2,200	9,600	225	943	219	701
呼吸器系の疾患	800	4,900	79	462	66	508
消化器系の疾患	600	10,200	63	1,003	54	979
皮膚及び皮下組織の疾患	100	1,600	11	154	10	198
筋骨格系及び結合組織の疾患	800	8,700	76	839	54	740
尿路性器系の疾患	500	2,500	46	225	37	226
妊娠、分娩及び産じょく	100	100	11	8	15	13
周産期に発生した病態	100	0	6	3	5	2
先天奇形、変形及び染色体異常	0	100	3	8	5	10
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	200	1,000	22	99	15	68
損傷、中毒及びその他の外因の影響	1,400	3,900	129	382	98	250
健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	100	3,900	6	383	8	465

厚生労働省「平成20年 患者調査」



第1章  
第2章  
第3章  
第4章  
第5章  
第6章  
第7章  
第8章  
参考資料



- 本県の受療率は、人口10万対で入院患者が1,229（男1,185、女1,270）、外来患者が5,961（男5,409、女6,462）となっており、入院、外来とも全国平均を上回っています。

## 〔 性・年齢階級別に見た受療率（人口10万対） 〕

(入院)

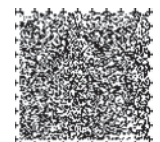
	和歌山県			全国		
	総数	男	女	総数	男	女
総数	1,229	1,185	1,270	1,090	1,028	1,150
0～4歳	273	292	253	370	396	342
5～14歳	51	45	60	97	107	87
15～24歳	139	132	149	159	151	167
25～34歳	328	327	329	292	219	368
35～44歳	408	434	379	349	369	330
45～54歳	682	854	531	596	697	494
55～64歳	1,180	1,440	942	1,073	1,308	847
65～74歳	1,888	2,250	1,587	1,860	2,166	1,589
75歳以上	4,602	4,300	4,724	4,935	4,630	5,120

厚生労働省「平成20年患者調査」

(外来)

	和歌山県			全国		
	総数	男	女	総数	男	女
総数	5,961	5,409	6,462	5,376	4,688	6,031
0～4歳	5,437	5,918	4,931	6,024	6,174	5,866
5～14歳	2,723	2,953	2,604	3,170	3,286	3,048
15～24歳	1,713	1,354	2,122	2,027	1,614	2,462
25～34歳	2,836	2,117	3,542	2,832	1,984	3,711
35～44歳	3,544	2,839	4,125	3,195	2,540	3,863
45～54歳	4,672	3,854	5,511	3,991	3,435	4,549
55～64歳	6,033	5,686	6,350	6,009	5,428	6,572
65～74歳	10,212	10,435	10,026	9,898	9,303	10,428
75歳以上	13,199	13,713	12,742	12,045	12,156	11,981

厚生労働省「平成20年患者調査」



- 平成22年の病床利用率、平均在院日数は次のとおりです。

〔 病院の病床利用率及び退院患者平均在院日数 〕

(単位：%)

	病床利用率 (%)			平均在院日数 (日)		
	総数	一般病床	療養病床	総数	一般病床	療養病床
全国	82.3	76.6	91.7	32.5	18.2	176.4
和歌山県	81.0	78.7	87.7	34.3	21.9	155.9
和歌山保健医療圏	81.7	79.5	87.8	31.8	21.2	222.9
那賀保健医療圏	80.4	83.1	78.2	43.5	26.6	135.9
橋本保健医療圏	74.6	72.1	70.5	27.2	21.8	66.3
有田保健医療圏	81.2	74.6	93.4	48.3	22.4	106.2
御坊保健医療圏	79.0	78.9	95.0	36.0	30.8	131.5
田辺保健医療圏	82.1	81.2	92.1	31.0	18.1	132.5
新宮保健医療圏	82.5	74.9	87.2	47.6	20.6	155.2

厚生労働省「平成22年 病院報告」

- 二次保健医療圏の入院患者の動向を見ると、医療施設が集中している和歌山保健医療圏に入院患者が集中する傾向があり、特に那賀、有田保健医療圏から和歌山保健医療圏への流出が目立ちます。また、橋本保健医療圏では、県外への入院割合が2割弱を占めています。

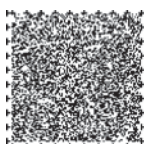
〔 二次保健医療圏別推計入院患者の動向（療養病床・一般病床） 〕

(単位：千人)

入院先 患者住所地	和歌山	那賀	橋本	有田	御坊	田辺	新宮	県外	合計
和歌山	93.4% 3.9	1.4% 0.1	0.0% 0.0	0.5% 0.0	0.5% 0.0	0.3% 0.0	0.1% 0.0	3.7% 0.2	100.0% 4.2
那賀	26.4% 0.3	64.6% 0.6	1.4% 0.0	- -	0.4% 0.0	0.2% 0.0	- -	6.9% 0.1	100.0% 1.0
橋本	6.3% 0.1	7.4% 0.1	66.9% 0.6	- -	0.2% 0.0	- -	- -	19.2% 0.2	100.0% 0.8
有田	30.0% 0.2	0.3% 0.0	- -	62.1% 0.5	5.5% 0.0	1.2% 0.0	- -	1.0% 0.0	100.0% 0.8
御坊	8.8% 0.1	0.3% 0.0	- -	3.8% 0.0	80.3% 0.5	4.0% 0.0	0.3% 0.0	2.4% 0.0	100.0% 0.7
田辺	2.5% 0.0	0.3% 0.0	- -	0.6% 0.0	3.8% 0.1	85.7% 1.2	2.7% 0.0	4.5% 0.1	100.0% 1.4
新宮	3.2% 0.0	0.3% 0.0	0.3% 0.0	0.3% 0.0	1.3% 0.0	10.1% 0.1	78.3% 0.6	6.3% 0.1	100.0% 0.8

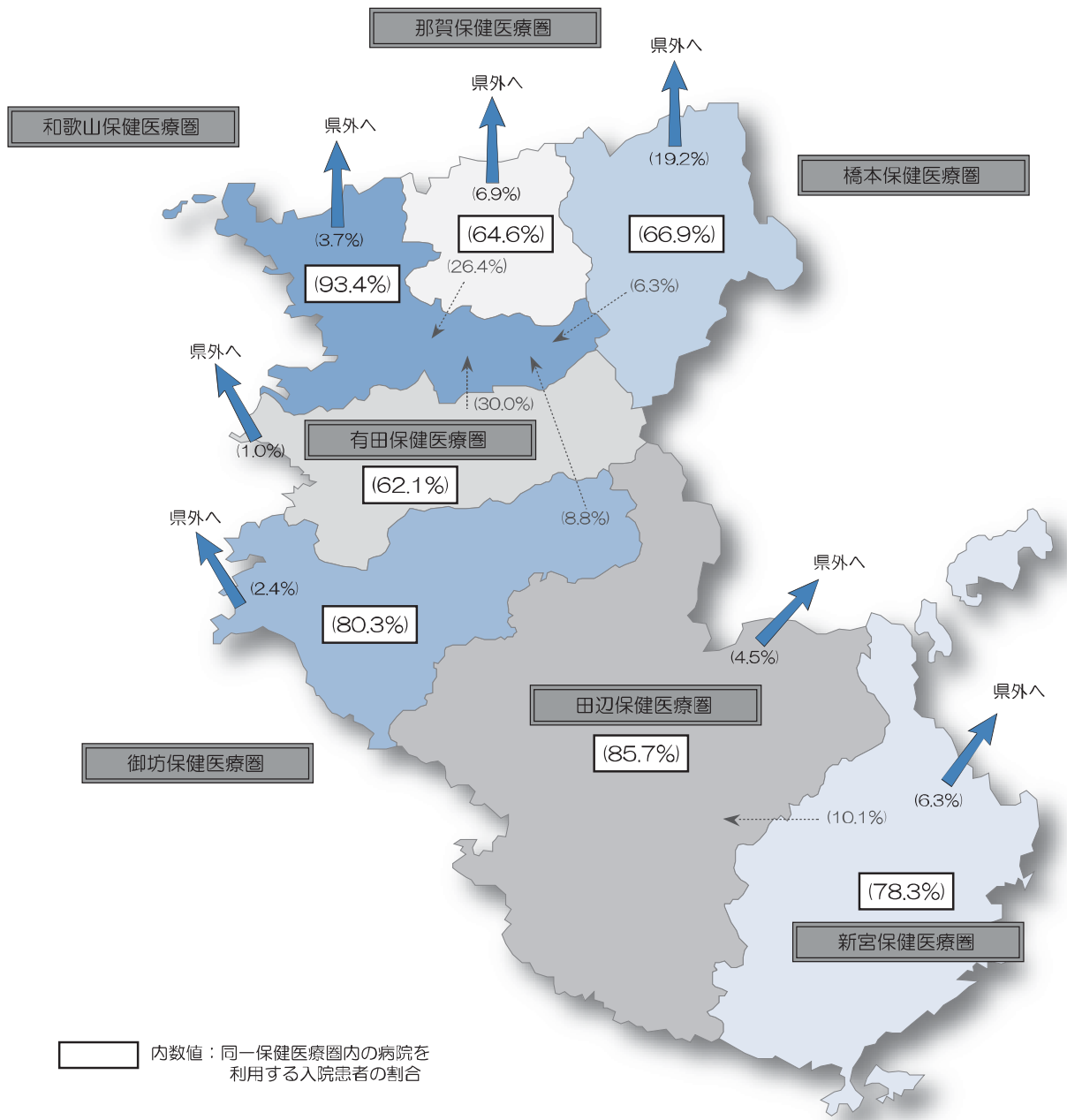
- ・ 人数は(0.1千人)単位で表示されているが、%の計算は(1人)単位の数字をもとに算出している。
- ・ 計数のない場合「-」

厚生労働省「平成20年患者調査(医政局指導課による特別集計)」



〔 保健医療圏別入院患者（一般病床・療養病床）の動向 〕

（患者住所地ベース）



厚生労働省「平成20年患者調査」

- 第1章
- 第2章
- 第3章
- 第4章
- 第5章
- 第6章
- 第7章
- 第8章
- 参考資料

## 4.医療施設の状況

- 病院数は微減、診療所は微増傾向にあります。

人口10万対で比較すると、病院、診療所とも全国の数値を超えています、特に一般診療所は全国の数値を大きく上回っています。

		平成5年	8年	11年	14年	17年	20年	22年	人口10万対(22年)
病院	和歌山	97	95	93	91	91	92	92	9.2
	全国	9,844	9,490	9,286	9,187	9,026	8,794	8,670	6.8
一般診療所	和歌山	943	1,007	1,071	1,075	1,083	1,070	1,063	106.1
	全国	84,128	87,909	91,500	94,819	97,442	99,083	99,824	78.0
歯科診療所	和歌山	525	546	569	561	560	554	554	55.3
	全国	55,906	59,357	62,484	65,073	66,732	67,779	68,384	53.4

厚生労働省「医療施設調査」

### 〔 二次保健医療圏別 病院・診療所数 〕

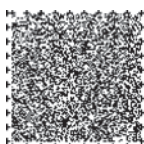
	病 院					一般診療所	歯科診療所
	施設数計	精神科病院	結核療養所	一般病院	療養病床を有する(再掲)		
和歌山保健医療圏	49	4	1	44	20	522	277
那賀保健医療圏	8	1	-	7	4	104	50
橋本保健医療圏	7	1	-	6	2	90	43
有田保健医療圏	6	1	-	5	4	77	38
御坊保健医療圏	4	-	-	4	1	67	30
田辺保健医療圏	9	1	-	8	5	127	62
新宮保健医療圏	9	1	-	8	5	76	54
計	92	9	1	82	41	1,063	554

厚生労働省「平成22年 医療施設調査」

### 〔 二次保健医療圏別 病院・診療所の病床数 〕

	病 院						一般診療所	
	病床数計	精 神	感染症	結 核	療 養	一 般	病床数計	療養病床(再掲)
和歌山保健医療圏	7,040	1,039	-	146	1,175	4,680	748	43
那賀保健医療圏	1,220	221	4	-	331	664	196	24
橋本保健医療圏	962	120	4	-	67	771	84	38
有田保健医療圏	973	300	4	-	245	424	150	34
御坊保健医療圏	1,061	100	4	20	51	886	156	35
田辺保健医療圏	1,828	254	4	-	561	1,009	217	66
新宮保健医療圏	1,313	335	4	-	387	587	225	12
計	14,397	2,369	24	166	2,817	9,021	1,776	252

厚生労働省「平成22年 医療施設調査」



## ● 医師

和歌山県では、医師総数 2,712 人のうち、2,598 人が医療施設で従事しています。内訳としては病院で従事する者が 1,561 人 (60.0%)、診療所で従事する者が 1,037 人 (40.0%) で、全国の数値と比較すると診療所で従事する者の割合が高くなっています。(全国：病院 64.5% 診療所 35.5%)

また、人口 10 万対で比較すると、県全体では全国の数値を大きく超えています。地域の格差が大きくなっており、和歌山保健医療圏以外の保健医療圏では全国の数値以下となっています。

	総数	医療施設の従事者			人口 10 万対 (医療施設従事者)
		総数	病院	診療所	
全国	295,049	280,431	180,966	99,465	219.0
和歌山県	2,712	2,598	1,561	1,037	259.2
和歌山保健医療圏	1,588	1,517	996	521	348.3
那賀保健医療圏	188	184	82	102	155.0
橋本保健医療圏	197	185	89	96	197.8
有田保健医療圏	135	130	59	71	165.2
御坊保健医療圏	150	145	79	66	215.6
田辺保健医療圏	292	284	169	115	210.6
新宮保健医療圏	162	153	87	66	207.7

厚生労働省「平成 22 年 医師・歯科医師・薬剤師調査」

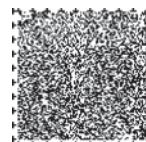
## ● 歯科医師

和歌山県では、歯科医師総数 727 人のうち、710 人が医療施設で従事しています。内訳としては病院で従事する者が 42 人 (5.9%)、診療所で従事する者が 668 人 (94.1%) で、全国の数値と比較すると診療所で従事する者の割合が高くなっています。(全国：病院 12.6% 診療所 87.4%)

また、人口 10 万対で比較すると和歌山県は全国の数値以下となっています。和歌山、新宮保健医療圏では全国の数値を上回っています。

	総数	医療施設の従事者			人口 10 万対 (医療施設従事者)
		総数	病院	診療所	
全国	101,576	98,723	12,438	86,285	77.1
和歌山県	727	710	42	668	70.8
和歌山保健医療圏	361	351	25	326	80.6
那賀保健医療圏	64	62	-	62	52.2
橋本保健医療圏	59	58	3	55	62.0
有田保健医療圏	47	45	-	45	57.2
御坊保健医療圏	38	36	-	36	53.5
田辺保健医療圏	88	88	11	77	65.3
新宮保健医療圏	70	70	3	67	95.0

厚生労働省「平成 22 年 医師・歯科医師・薬剤師調査」



● 薬剤師

和歌山県では、薬剤師総数 2,135 人のうち、1,471 人が薬局・医療施設で従事しています。内訳としては薬局で従事する者が 951 人（64.6%）、病院・診療所で従事する者が 520 人（35.4%）で、全国の数値と比較すると病院・診療所で従事する者の割合が高くなっています。（全国：薬局 73.7% 病院・診療所 26.3%）

また、人口 10 万対で比較すると和歌山保健医療圏以外では全国の数値を下回っています。

	総数	薬局・医療施設の従事者			人口 10 万対 (医療施設従事者)
		総数	薬局	病院 診療所	
全国	276,517	197,616	145,603	52,013	154.3
和歌山県	2,135	1,471	951	520	146.8
和歌山保健医療圏	1,233	802	524	278	184.1
那賀保健医療圏	178	133	86	47	112.0
橋本保健医療圏	187	138	99	39	147.5
有田保健医療圏	119	80	45	35	101.7
御坊保健医療圏	127	95	51	44	141.3
田辺保健医療圏	168	135	88	47	100.1
新宮保健医療圏	123	88	58	30	119.5

厚生労働省「平成 22 年 医師・歯科医師・薬剤師調査」

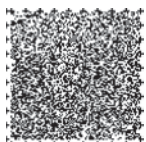
● 看護師・准看護師

和歌山県では、就業している看護師及び准看護師 12,193 人のうち、病院で 7,770 人、診療所で 2,482 人が従事しています。

人口 10 万対では、県全体で比較すると全国平均を上回っていますが、那賀・橋本・有田圏域では、全国平均を下回っています。

	就業看護師数及び准看護師数（うち准看護師数）								
	総数		医療施設の従事者			診療所		人口 10 万対 (医療施設 従事者)	
			総数	病院	診療所				
全国	1,320,871	(368,148)	1,116,111	(291,256)	876,855	(170,576)	239,256	(120,680)	871.6
和歌山県	12,193	(3,914)	10,252	(2,973)	7,770	(1,558)	2,482	(1,415)	1023.0
和歌山保健医療圏	5,696	(1,601)	5,035	(1,314)	3,884	(713)	1,151	(601)	1156.0
那賀保健医療圏	1,094	(399)	857	(280)	594	(145)	263	(135)	721.9
橋本保健医療圏	905	(287)	728	(209)	530	(112)	198	(97)	778.4
有田保健医療圏	826	(296)	659	(203)	509	(110)	150	(93)	837.6
御坊保健医療圏	936	(291)	755	(195)	599	(107)	156	(88)	1122.8
田辺保健医療圏	1,775	(600)	1,407	(415)	1,077	(193)	330	(222)	1043.6
新宮保健医療圏	961	(440)	811	(357)	577	(178)	234	(179)	1100.9

厚生労働省「平成 22 年 12 月末看護職員従事者届」



第1章  
第2章  
第3章  
第4章  
第5章  
第6章  
第7章  
第8章  
参考資料